

C4「リスクアセスメント演習」講習会

(機械のリスクアセスメント演習, リスク低減方法, リスクアセスメント実施上の留意事項)

1. ねらい

「機械安全エンジニアC」コースは、厚生労働省【安全衛生教育推進要綱】の機械安全に関連する設計技術者に対する機械安全教育カリキュラム(30時間)を完全に満たし、更に品質保証管理者に学んで頂きたい技術を盛り込んだ4日間の講習会(C1, C2, C3, C4)です。

本講習会は「機械安全に係る設計技術者カリキュラム」Cコースの4日目にあたる講習会で、リスクアセスメントの演習および使用上の情報(残留リスク)作成演習によりリスクアセスメントとリスク低減を実施する能力を習得して頂く事をねらいとしています。

本講習会の受講にあたりC2(リスクアセスメント), C3(リスク低減)を受講されていることをお勧めします。

2. 開催日と場所および定員

- 開催日 2019年11月1日(金) 受付：9時00分より
- 開催場所 ハートピア京都 4階 第5会議室
京都府立総合社会福祉会館「ハートピア京都」京都市中京区竹屋町通烏丸東入る清水町375番地
- 定員 45名(但し定員に達し次第、締め切ります。)

3. プログラム

時刻		内容
09:15 ~ 09:20	(5)	オリエンテーション
09:20 ~ 10:20	(60)	<講義-1> リスクアセスメントの解説、説明 ・リスクアセスメント実施の流れの説明 ・リスク低減のプロセス、使用上の情報提供
10:20 ~ 10:50	(30)	<演習-1> ビデオ映像を見ながら演習の説明 ・演習対象機及び演習実施の流れの説明
10:50 ~ 11:10	(20)	<演習-2> 機械の制限の決定演習 ・個人作業と解説
11:10 ~ 11:50	(40)	<演習-3> ビデオ映像を見ながら個人作業 ・危険箇所/危険源の想定と関連作業の洗い出し ・危険源/危険事象の同定チェックシート作成
11:50 ~ 12:40	(50)	昼食・休憩
12:40 ~ 13:00	(20)	<演習-4> ビデオ映像を見ながら個人作業 ・危険源同定、リスクアセスメントシート作成
13:00 ~ 15:00	(120)	<演習-5> グループ作業 ・危険源同定から現状の安全性評価まで ・グループ発表と解説
15:00 ~ 15:10	(10)	休憩
15:10 ~ 17:10	(120)	<演習-6> グループ作業 ・リスク低減から残留リスクに対する処置まで ・グループ発表と解説
17:10 ~ 17:50	(40)	<演習-7> 残留リスク一覧の作成
17:50 ~ 18:00	(10)	質疑とまとめ

*C1, C2, C3, C4の4講習会の修了者にCコース修了証を発行します。

4. 講師

当会講師

5. 講習会費用

会員 15,000円(消費税別) 一般 20,000円(消費税別)

お支払いは銀行振込でお願いしています。

お問い合わせ 受講申込み	一般社団法人安全技術普及会 〒140-0011 東京都品川区東大井5-4-19 三井第3ビル TEL 03-5769-0775 FAX 03-5769-0776 Email entry@d-sostap.or.jp ホームページ http://www.d-sostap.or.jp/
-----------------	---